

2023年08月
SUMMER
第8号

ENGAWA Project
iTOP, Kyushu Univ.

エンガワ

あなたとつながる、縁側系広報誌。



ENGAWA Project, from iTOP maebaru.engawa@gmail.com

<https://maebaruengawa.wixsite.com/engawa-gallery>

08



じゅり
買ったお花を枯らしたくない21歳

2022.08

古民家をとことん楽しむ。



山から竹を切り出してきて流しそうめん。
なんと古民家の中にそうめんの滑走路を通しました！

地域の方をお呼びして
漆喰塗りイベントを開催



水回りに集中し始め

えんがわメンバーの知り合いの
農家の方から古民家をお借りして、
シェアハウス&ゲストハウスとして
運営するための計画がスタートしました。
築百五十年の古民家を
自分たちの手で改装していきます。



2022.01

自分たちの手で
古民家を改装していく。



クラウドファンディングでDIYのための資金集め。
ご協力してくださった方々ありがとうございます。

表紙の写真も
AD9で撮った
もの！！



AD9
これまでもこれからを
紹介していきます！

DIY
進めてくよ～

ガガガガ
ガガガガ



興味のある方は
ENGAWAの
SNSまで！

AD9のあらすじを知る！の巻

2023.05

ついにシェアハウスが
スタート！

DIYはまだまだ終わっていないですが
なんとか人が住めるところまで来ました！
現在は、元えんがわメンバーと
その友人の2人が住んでいます。



お風呂もちゃんと完成！住めるようになりました。

リサイクルショップで
出会ったこのソファに
一目惚れ！
客室に置きたい！



ゲストハウス部分のDIYも
進めていきますよ～。

住人
大募集中
！！！！

”不便を楽しむ”生活
一緒にしてみませんか？



初めてのことから、
県庁への届出は
ちんぶんかんぶん汗

2023.10

ゲストハウス開業予定

日常から離れて、田舎にある築150年の古民
家でゆったりとした時間を過ごせるゲストハ
ウス。開業までの全ての準備も運営も私たち
ENGAWA Projectのメンバーが行います。
ぜひ皆様遊びに来てくれますように！！



学生が運営する
ゲストハウス！
ワクワクだ～～！



糸島のゲストハウス運営経験のある方に届出手続きや運営
についてのノウハウを教えてくださいました。

TD9の日常

のぞいてみた



まいまい



たかたん

TD9って？

シェアハウスTD9では九大生2人社会人1人が住んでいるほか、ENGAWA Projectの活動拠点として日々メンバーが思い思いに過ごしている。

ふらっと立ち寄ればそこには誰かがいて、時にはみんなで考え込んでいたり時にはお酒片手に騒いでたり、毎日全く違う景色があって...そんな不思議な空間は個性あふれるENGAWA Projectの原点でもあるのかもしれない。



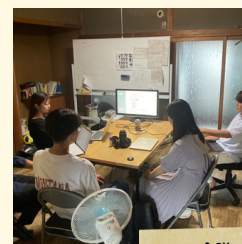
早朝お花見弁当づくり



全員集合！！
合宿！



ENGAWA内でプラコン開催！



PJ会議



ラヂオの撮影



恒例？の試合観戦



糸島食材で最高の
昼ごはん！



住民募集中！

学生や街の人が集まって、熱中できる何かがある、TD9はそんな空間です。夏は激アツ、冬は激サムですが、そんなの吹き飛ばくらい面白い日常が待っています！
(TD9住民・たいし)

「おかえり～」
「なんか食う？」

「なんかいいアイデアあると？」
「おもしろそう！」

column file01

まえばるあるある ～地名編～



あいい

みなさんお馴染みの前原だが、はじめは「まえばる」ではなく「まえばら」だと思っていた方も多いのではないだろうか。このハル・バル読みは九州地方の地名に多いらしい。内行花文鏡の出土で有名な平原も「ひらばる」読みだ。

さて、この「平原」は苗字としてもよく使われる。一般的にはなんと読むのか調べてみた。「ひらはら」読み、「ひらばら」読みなどあるなかで、「ひらばる」読みはかなり希少なようだ。

みなさんも「まえばる」読み慣れて、なんでもハル・バルと読んでしまわないようにお気をつけてー。

by 「東風」を「はるかぜ」と読むと思いついてなかなか「こち」読みができない糸島市民

あなたとつながる、縁側系広報誌。

縁側は古くから、外の空間と部屋との間にある曖昧な空間として日本家屋独自の意匠となっています。ご近所さんを出迎え話し込んだり、天気の良い日に日なたぼっこをしたりと、気軽な交流や憩いの場として親しまれています。

そのようななにかを大学生として作りたい。

それはありふれた建物としての縁側でも、型にはまったSNSでもなく、

手紙のような手渡しされる広報誌なのではないかと考えました。

これはみなさまに見守っていただきたい、私たちのちょっとした挑戦です。

the editors 喜多 悠 / 奈須 慈央 / 一ノ瀬 珠里 / 高畑 真衣 / 高田 侑輝 /
山根 春佳 / 井上 愛理



ENGAWA Project from iTOP, Kyushu Univ.

九州大学公認地域活性化団体iTOPで活動しているプロジェクトのひとつ。「筑前前原を学生団体に」を使命に、シェアハウスやイベントスペース、学生居酒屋の運営を行っている。

「今後の活動がたのしみ！」
と思ったらフォロー



@ENGAWAproject.maebaru



@engawa_project



@AprojectEngaw